

事業所名

ラポール発達教室Briller

## 支援プログラム (参考様式)

作成日

R7

年

2月

12日

法人(事業所)理念		あなたに会いたい。あなたを知りたい。あなたと一緒に笑いたい。									
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりに合わせた支援プランを立て、子どもの可能性を伸ばし、就学に向けて支援を行っていく。</li> <li>・「大好き」な遊びを通して「わかる!」「できる!」「もっとやりたい!」という気持ちを育て、子どもの発達と成長を促していく。</li> <li>・一つ一つの事柄について、本人の発達段階や特性に合わせた療育を行い「概念」を作っていく。</li> </ul>									
営業時間		10時	00分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>安定して楽しく通うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・始めと終わりを決める。療育の枠組みを一定にして、慣れていけるようにする。</li> <li>・楽しい遊びを通して療育者との信頼関係を作る。</li> </ul>									
	運動・感覚	<p>様々な動きや遊具、道具を使う遊びを通して自分の身体の使い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な感覚を満たす。</li> <li>・粗大運動遊びを通して、自分のボディイメージを育てる。</li> <li>・ふれあい遊び、手あそび、踊り、リトミック、サーキット遊びなど身体を動かす遊びを行う。</li> <li>・生活に必要な動作を学ぶ。</li> </ul>									
	認知・行動	<p>本人の世界を広げて、行動範囲を広げ、分かることや行動できることを増やす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物を使った感覚遊びを十分に満たす。</li> <li>・物を通して人とかかわる。身の回りの物を知り、いろいろな物に触れながら知っていく。</li> <li>・物の用途を知る。物の使い方を知る。物を介した遊び方を広げる。物を合わせたり構成したりして遊ぶ。物を組み合わせて遊ぶ経験を積む。</li> <li>・数や形など身近な事柄についての概念を育てる。</li> <li>・描くことの楽しさを味わう。本人に合わせた筆記用具を使いながら、いろいろな線を描くことを楽しむ。</li> </ul>									
	言語 コミュニケーション	<p>本人が伝えやすい方法で、相手に伝わる適切なコミュニケーションが取れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェスチャー、指差し等での人に対する要求方法を育てる。</li> <li>・語彙を増やし、やりとりの言葉を育てる。話すことを楽しむ。相手の質問に答える。</li> <li>・形容詞、動詞、助詞を学ぶ。簡単な文型に沿って文で話すことを学ぶ。一つのテーマに沿って話を続ける。</li> </ul> <p>相手の言う事を理解して行動する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚的に分かりやすい方法を用いて、理解して行動できることを増やす。</li> <li>・本人のエピソードに合わせて物語を作り、視覚的に本人が分かるようにする。</li> <li>・ロールプレイやゲームを通して、実際に体験していくことを重視する。</li> </ul>									
	人間関係 社会性	<p>集団生活、社会生活に必要な人間関係の基礎や社会性を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人とかかわることの楽しさを知る。</li> <li>・信頼関係を通して、模倣を育てる。</li> <li>・待つ、順番に行く、一定のリズムのある課題に取り組む等の経験を通して、相手のペースに合わせることを学ぶ。</li> <li>・挨拶、お礼、人と遊ぶ時等のやりとりの言葉を学ぶ。</li> <li>・小グループでお友達と一緒に遊ぶ楽しさを知り、協力したり、簡単なルールのある遊びに取り組む。</li> <li>・集団の中で、自分の意見を伝える経験を持ったり、相手に譲ったり、相手の意見を聞いたりする経験をする。</li> <li>・気持ちの言葉を知り、ラベリングを行い、自分の気持ちを整理して伝えたり、負けたりうまくいかない時の気持ちの切りかえ方を学ぶ。</li> <li>・様々なパターンを覚え、自分で考えて行動していく基礎を作る。</li> </ul>									

<p>家族支援</p>	<p>保護者の相談に乗ったり、子育てサポート等を通して療育の様子を見ていただき話をしたりしながら、子どもの特性やかかわり方について家族と一緒に考える。</p>	<p>移行支援</p>	<p>就園や就学に向けて、必要なことを療育の内容に取り入れて、スムーズな移行を目指す。</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>必要に応じて、相談機関や通所先などと連携していく。保育所等訪問支援などの活用も提案する。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>月1回程度：事業所内研修や、その他必要な研修（随時）を行っている。資格支援制度があり、職員の資格取得を補助している。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>季節のイベント等は特に行っていないが、活動に季節感を感じられるような内容を取り入れている。</p>		